

内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科に通院中の患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 低用量ラスブリカーゼ(ラスリテック®)による高リスク腫瘍崩壊症候群の適切なコントロール方法の確立

[研究機関] 香川大学医学部附属病院 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科

[主任研究者] 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科 教授 松永卓也

[研究の目的]

- 1) ラスブリカーゼが添付文書通りの 0.2 mg/kg 必要かどうかを検討する。
- 2) ラスブリカーゼの短期投与の効果を検討する。
- 3) ラスブリカーゼの効果を単に尿酸値を下げる効果と、化学療法に伴う尿酸値の上昇(腎機能悪化)の抑制効果に分け、それぞれ低用量ラスブリカーゼの効果について検討する。
- 4) ラスブリカーゼにかかる費用の抑制

[研究の方法]

対象となる患者さん

血液悪性疾患で腫瘍量が多く治療に際して起こる腫瘍崩壊症候群が高リスクに分類される方。2011年10月～2012年12月の間にラスブリカーゼを投与された方。

利用するカルテ情報

主要評価項目：血清尿酸値

副次的評価項目：リン、カリウム、カルシウム、尿素窒素、クレアチニン、GFR

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科

担当医師 今滝修

電話 087-891-2145

FAX 087-891-2147